## 二級 建築士免許申請書(第一面)

[記入注意] 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。二級または木造および第1項または第2項のいずれかを消してください。

申請します。					細則第1	第1項 条第2項	に規定する書類を添え、
私は、下記事	耳項が真実で、かつ 年 月	正確である 日	ことを誓い	ハます。			
(宛先) 滋賀県指定 公益社団治					氏名		
ふりがな							
氏 名			生年月日	2	年 月	日生	写真
本 籍				性別	男□	〕女□	1 縦4.5cm、横3.5cmの写真の裏面に氏名および撮影年月日を記入してのりで貼り付けてくださ
現 住 所	₸			電話			い。 2貼付した写真は免許
試験	二級 木造 <sup>建築士の試験</sup>	食に合格した	_年	平成 令和		年	証に転写されます。
pr V ig/C	合格通知書日	付	年 月	月日	合 格	番号	号
登録申請区分	1 学歴□	2 学歴+	-実務□	3 実	務□	4 建築=	上法第4条第5項□
1 記 請	-   字校名   字部名・字科名   字部名・字科名					人学・卒業(修了)	
入 す 学 📙 る 歴						年	年月  月入学
場に						年	
合よのり						年	***
み 申 2				7	学・卒業	年 (修了)	月卒業(修了) 建築実務経験期間の
合よ	学校名	学部名	・学科名		年 年 年 年 月		合計
り申請す					F 月入	、学 (学 (修了)	
中請する ―――					F 月子 F 月入		年月
記入 # 実務に 3						業(修了)	
3 の申 み請実			建築実	務経験期間	間の合計		
申請する場合				年	月		
4 す第	免許名称 免許者名 免許の年月日 資					資格認定書の年月日	
する場合のみ記入第5項により申請4 建築士法第4条					年 月	日	年 月 日

			(	11/				
	1 禁錮以上の刑に処せら		がありまっ	すか。			ある□	ない□
	あるときはその罪およ あるときはその刑の執 がなくなつた日		り、またに	は執行を	受ける	ること	年	月 日
							ある□	ない□
	2 建築士法の規定に違反 犯して罰金の刑に処せら あるときはその罪およ	れたこと	たは建築物がありまっ	物の建築 すか。	に関	し罪を		
	めるとさばその非ね。 あるときはその刑の勢 がなくなつた日	- / -	り、またに	は執行を	受ける	ること	年	月 日
欠							ある□	ない□
格 事	3 建築士法第9条第1項 より一級建築士、二級領 されたことがありますか あるときは、その日	築士また					年	月 日
由							ある□	ない□
	4 建築士法第10条第1 け、その停止の期間中に より一級建築士、二級建 されたことがありますか	「建築士法 ■築士また ♪。	第9条第 は木造建築	1項第1 築士の免	号の射 許をI	規定に 取り消	年 月年 月	日から 日まで
	業務の停止の処分を受 間	とけたこと	があるとも	きは、そ	の停」	止の期		
	5 精神の機能の障害によ	· ທ → ⟨π. z=h	・笠上ナモル	ナー、生油	<b>第</b> 上。	の米女	はい□	いいえ□
	る 相性の機能の障害によ を適正に行うに当たつて 切に行うことができない	必要な認	知、判断。					
*								
審 查								
登録		登 録		<i>h</i> : 0	п	受 付		
番号		年月日		年 月	日	番号		
免許証	明書を受領しました。		年	月		日		印
			<u>,                                      </u>					<u>,                                      </u>

## 以下の事項は、円滑な登録実施のために必要となりますので、記入についてご協力ください。

-> 1	·> 1. X(2)   1111 0 TEM >	70 · 7 ( - 21 ) C · 6 /	O. / - ( HE) (	
(登録申請時)	□50 大学・短大・ 高専卒 40 単位	□51 職能大(短大)卒 40 単位	□52 大学・短大・高専・ 職能大等卒 30 単位	□53 大学・短大・高専 職能大等卒 20 単位
請時)に基づく	□54 高校・中学卒 20 単位	□55 高校・中学卒 15 単位	□56 専修(高校卒) 2年以上 40単位	□57 専修(高校卒) 2 年以上 30 単位
学歴等区分	□58 専修(高校卒) 1 年以上 20 単位	□59 専修・職訓校 (中学卒)2 年以上 15 単位	□60 専修・職訓校 (中学卒)1 年以上 10 単位	□61 職訓校(高校卒) 3年以上 30単位
分	□62 職訓校(高校卒) 1 年以上 20 単位	□63 職訓校(中学卒) 3年以上 20単位	□64 実務経験	□65 その他

サニキギャ1 / J シギ・1/2・3p ・3c - プ ・ ロト/ L 14目
振替払込請求書兼受領証 貼付欄
※貼付用の裏面全体に糊付けし、この枠内に原本を貼付してください。 ※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。